



不審を感じたら相談しましょう ～生活安全教室 開催～

9月24日、老人憩の家で「生活安全教室」を開きました。
今回は、コンシューマーズサポート鳥取の消費生活相談員
佐藤亜紀子さんが「いままでも、これからも～高齢者は狙わ
れる～」と題して、悪質な電話勧誘の手口などDVDを見なが
ら、実際に消費者相談窓口寄せられた相談や対策方法につ
いて話されました。

昨年度の鳥取県内の相談件数は6263件で70歳以上の高
齢者の相談割合が増えているそうです。



実際の手口に驚く、参加者

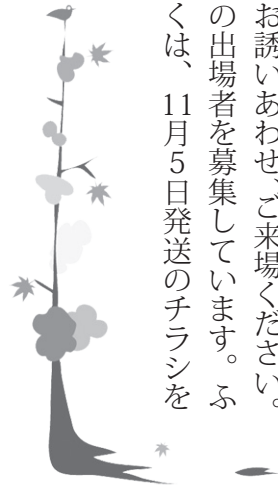
不審を感じたら、お金を
振り込んでしまう前に家族
や消費生活相談窓口に関
係をしましょう。

問い合わせは、役場産業
振興課内消費生活相談窓口
(電話72-0336)まで。

『第35回日野町解放文化祭』開催のお知らせ

11月17日と18日に下榎隣保館・下榎集会所・老人憩の家を
会場に解放文化祭を開催します。

下榎隣保館・集会所では各人権団体、保育所、各小学校、
中学校、高校、榎の実学習会の児童、生徒による作品展示の
ほか、隣保館学習講座の作品展示、自治会の活動写真、我が
家の自慢展などを行います。お誘いあわせ、ご来場ください。
また、作品展示と演芸大会の出場者を募集しています。ふ
るってご参加ください。詳しくは、11月5日発送のチラシを
ご覧ください。



11月の 行事 予定

◆第35回日野町解放文化祭

日時：11月17日(土)～18日(日) 会場：下榎集会所、下榎隣保館、老人憩の家

◆セラバンド体操 日時：11月14日(水)10:00～(老人憩の家) 指導：高橋伸也さん

◆生け花(草月流) 日時：11月16日(金)13:30～(下榎集会所) 講師：生田清子さん

※学習講座はどなたでも参加できます。気軽に下榎集会所(電話72-1191)までお電話を。

9月8日、下榎集会所で日野ボ
ランティア・ネットワークの皆さ
んと、9月が誕生日の70歳以上の
高齢者だけで暮らす方々へのプレ
ゼントとカード作りをしました。
当日は兵庫県の社会福祉協議会
や岡山県の公民館職員の皆さん
が、地域福祉に力を入れている日
野ボランティアの活動を体験しう
と参加され、総勢27人で一緒にプ
レゼント配りに出かけました。
今月のプレゼントは、下榎の宇
田妃登美さんの指導で作ったポー
セラーツのカップと誕生日カード
でした。



これから届けに行く人のことを思い、心を込めて

▼高齢者誕生月プレゼントづくり交流会
兵庫県と岡山県からボランティア体験に来町



一人暮らしの方へ訪問
しましたが、話の中で
隣近所との協力体制が
取れていることが分か
り“ホッ”としました。



毎年、この日を心待ち
にされていて、プレゼ
ントもとても喜んでく
ださり、こちらもうれ
しい気持ちになりました。

小地域座談会の開催をおねがいします！

人権・同和教育研究集会がめざしたもの⇒『人権尊重のまちづくりをしよう』

日本は世界が経験したことのない高齢化の時代を迎えたとされています。私たちの町はそれよりも早く超高齢・過疎化を迎えています。

今や高齢者だけや、一人で暮らすことは普通の時代と

なりつつあり、このような状況はますます深刻になるものと危惧され、これからどのように向かい合うのが町や地域の大きな課題ともなっています。

キーワードは、『助け上手、助けられ上手になろう』

そこで、10月19日に開催された「町人権・同和教育研究集会」では、一人暮らしになっても障がいを伴っても置き去りや見過ごされることのない、安心・安全で

誰もが大切にされる人権尊重社会の仕組みづくりを進めようと、『助け上手、助けられ上手になろう』を合言葉に、シンポジウムが開催されました。

『孤立しない高齢化社会のために』と『誰もが大切にされる共生社会のために』

シンポジウムでは、このような社会の中で誰もが①『孤立しない高齢化社会のために』町や地域はどうあったらよいか、また障がいを伴っても②『誰もが大切にされる共生社会のために』社会はどのような姿が望ましいか、

という二つの研究課題について、2人の報告者からそれぞれの活動を通した具体的な報告提言があり、その課題解決に向けて話し合われました。

話し合いの基本は『人権の保障』

併せて、2つの課題を話し合い研究する基本姿勢は、どんな状態や立場、状況や時であっても、すべての人にとって生きる上で何よりも大切な『人権の保障』が基点となるとし、それはこれまで『同和教育が進めてきた取り組みや精神』を暮らしの中のさまざまな人権課題につないで学び、これからのまちづくりや地域活動に活かす

ことが『人権尊重のまちづくりをしよう』を目指すことにつながると報告提言がありました。

シンポジウムでは、お互いの立場や暮らしを理解し、大切にし合い、支え合い、共に暮らすという地域づくりが大切と確認されました。

11月からは小地域座談会につないで地域の話し合いを

11月から開催していただく小地域座談会では、本年度のテーマ『人権尊重のまちづくりをしよう』を目指して、話し合いのキーワード『助け上手、助けられ上手になろう』を合言葉に、『孤立しない高齢化社会のために』と『誰もが大切にされる共生社会のために』のどちらかを選んで、話し合いの糸口として進めていただきたいと思います。

小地域座談会では、暮らしの困りごとや不安、あるいは地域や町の課題は自分一人の問題ではなく、誰もの課題とし、将来の地域づくりでもあるとの認識で率直な話

し合いができることを望みます。

みんなちがって、みんないい。

《私とあなた》から《あなたと私》へのまなざしで「人によって生かされ、すべてのものによって生かされている自分があることへの気づきと感謝」これは、童謡詩人金子みすゞさんのメッセージです。お互いの人権を尊重し合い、お互いに大切にされ、信頼と絆によって安心・安全に暮らせるための地域づくりへの明るい話し合いができますようお願いします。

小地域座談会推進員打合せ会研修会を開催します

小地域座談会の開催を前に、自治会長さんと推進員の皆さんとの合同打合せ会研修会を次のとおり開催します。お忙しいところ恐れ入りますが、自治会長さんへご参加いただきますようお願いいたします。

【黒坂・菅福地区】

日時：10月31日（水）開会＝午後6時 閉会＝午後7時（予定）

会場：日野町公民館

【根雨・日野地区】

日時：11月5日（月）開会＝午後6時 閉会＝午後7時（予定）

会場：日野町山村開発センター

◎該当する日程で都合が悪い場合は他方の会場にお出かけください。



活発な意見交換される小地域座談会